

# セットアップガイド

2014年6月 第1.0版

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本紙は、セットアップ、使い方の一例、使用上の注意等について、iPhone 5s (iOS7) とGalaxy S4 (Android4.3) を例に説明するものです。機種やOSにより画面が異なる場合があります。

裏面「11 安全にお使いいただくために」を含め、ご使用前に必ず本紙をよくお読みください。また、お読みになった後も本紙は大切に保管してください。

## 本紙の表現について

本文ではiPhoneやAndroidスマートフォン、タブレットなどを「スマホ」と記載しています。

また、記載している内容は本紙制作時点のものです。アプリのバージョンアップ等により名称、画面など変更される場合があります。

## 1 ご使用の前に

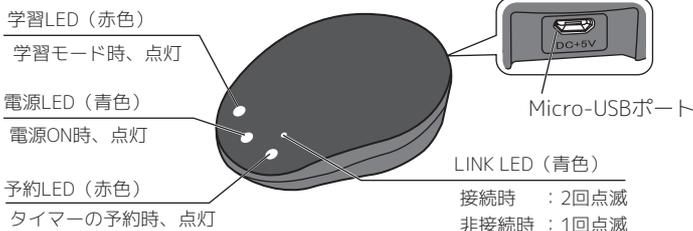
### 内容物の確認

内容物に不足がある場合は、お手数ですが弊社サポートセンターまでご連絡ください。

- 本体 ●USB ACアダプター ●USBケーブル (USB⇄Micro-USB/150cm)
- ゴム足 (4個) ●セットアップガイド (本紙) ●保証書

※滑り止めのため、添付のゴム足を底面に貼り付けてのご使用をお勧めします。

### 各部の名称

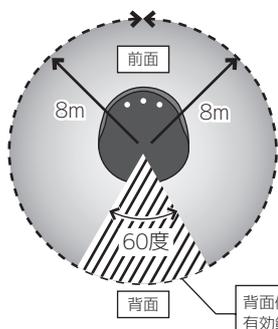


### 赤外線有効範囲

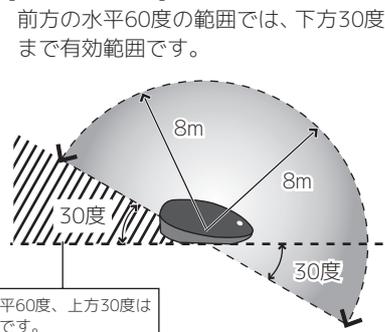
本製品の赤外線有効範囲は、水平方向に最大360度、垂直方向に最大180度です。家電製品に赤外線が届かない場合は、下図の有効範囲を参考に、本製品の設置場所や向きを調整してください。

※有効範囲は見通し距離です。周囲の環境により有効範囲は短くなります。

[真上から見た図]



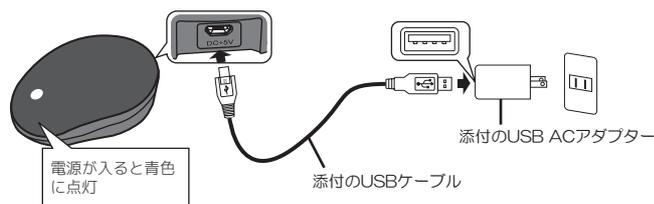
[真横から見た図]



## 2 準備する

### 1 本体の電源を入れる

※本製品に電源ボタンはありません。ACアダプターをコンセントに挿すと電源が入ります。



### 2 専用アプリ「学習リモコン」をインストールする

App StoreまたはGoogle Playで「学習リモコン」を検索します。インストール完了後、アプリは起動せずに次へ進んでください。



※3G/LTE回線を利用したダウンロードには別途/パケット通信料が必要となります。

## 3 スマホと本製品を接続する

本製品をスマホで使用するには、スマホとペアリング (本製品とスマホを互いに認証させること) をおこなう必要があります。

### 1 スマホのBluetoothをオンにする

<iOSの場合>

- (1)[設定]の[Bluetooth]をタップ
- (2)タップして[オン]にする



<Androidの場合>

- (1)[設定]の[Bluetooth]をオンにして、[SMART REMOCON]を選択
- (2)パスコードを要求されるので、[0000]を入力して[OK]をタップ
- (3)[ペアリング済み]と表示されれば、接続完了

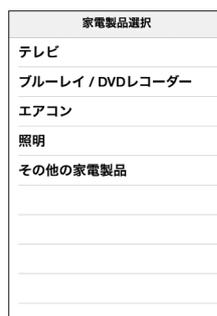


※一覧に表示されない場合は、検索やスキャンをしてください。

### 2 アプリを起動し、本製品に接続

アプリをタップし起動させると、本製品との接続が始まります。「家電製品選択」の画面が表示されると、接続完了です。

<iOSの場合>



<Androidの場合>



画面はそのまま、引き続きリモコンデータの登録をおこないます。



ご使用前にオンラインマニュアルを必ずお読みください

本紙は導入から使い方の一例を説明しています。詳しい使い方 (各機器の学習手順やタイマー機能、学習データの保存方法など) は、下記弊社ホームページの「ユーザーズマニュアル」に掲載していますので、必ずご確認ください。



[http://www.ratocsystems.com/products/subpage/smartphone/btirex1\\_download.html](http://www.ratocsystems.com/products/subpage/smartphone/btirex1_download.html)

## 4 プリセットから選択する

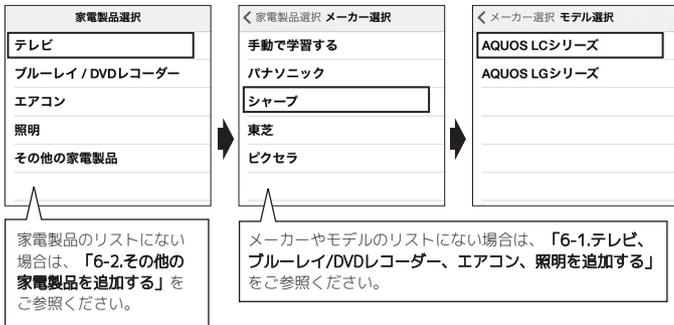
本製品は主要メーカーのリモコン信号をあらかじめ記憶しています（本製品ではこれを、プリセットデータと呼びます）。

ご使用になる家電製品をリストから選択して登録します。

※ここでは例として、テレビを登録します。

※画面はiOS7の場合です。その他のiOSやAndroidでは画面が若干異なります。

① リストから登録する家電製品とメーカー、モデルを選択します。



② “プリセットデータを以下の名前前で登録します。”のメッセージが表示されます。  
表示されている名前前で登録する場合は、そのまま[はい]をタップします。  
名前を変更する場合は、表示されている名前をタップして入力し直し、[はい]をタップします。



以上で登録完了です。このままりモコン操作ができます。

## 5 アプリで操作する

登録したプリセットデータを使って、家電製品をアプリで操作します。

① アプリ「学習リモコン」をタップし、起動します。



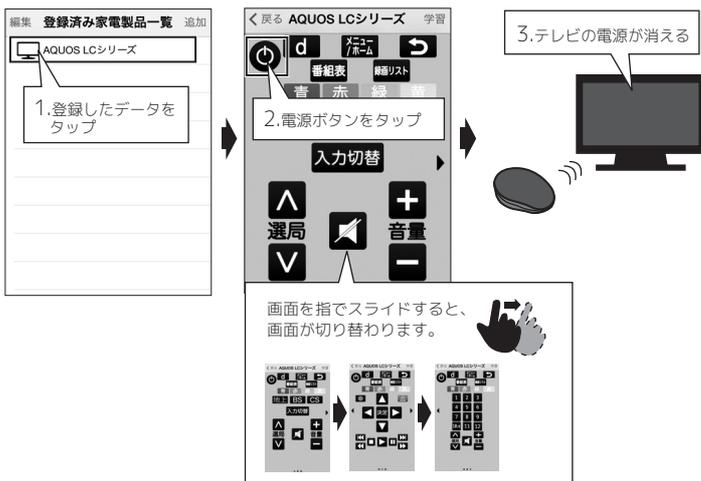
② “登録済み家電製品一覧”の画面が表示されるので選択し、家電製品を操作します。

※ここでは例として、テレビの電源を消します。

※リモコンのデータは各カテゴリ（テレビ、ブルーレイ/DVDレコーダー、エアコン、照明、その他の家電製品）につき10台まで、合計50台まで登録可能です。

※リモコンの長押しによる操作には対応していません。

例)レコーダーなどで早送りボタンの長押しによる、スキップなど



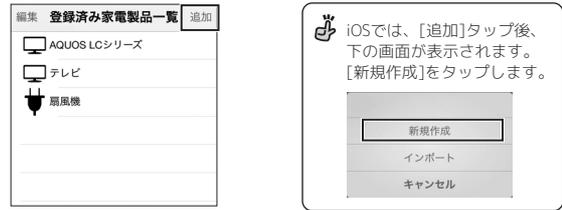
## 6 手動で学習させる

プリセットデータにない家電製品やメーカー、モデルは手動でアプリに学習させることができます。

“登録済み家電製品一覧”の画面で[追加]をタップします。

※家電製品を登録していない状態で、アプリを起動すると“家電製品選択”の画面が表示されます。

※画面はiOS7の場合です。その他のiOSやAndroidでは画面が若干異なります。



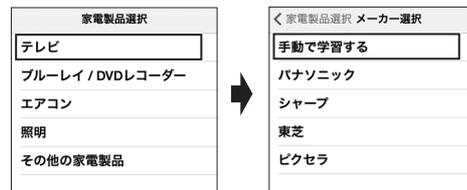
テレビ、ブルーレイ/DVDレコーダー、エアコン、照明を追加する場合 ⇒6-1へ  
その他の家電製品を追加する場合 ⇒6-2へ

### 6-1. テレビ、ブルーレイ/DVDレコーダー、エアコン、照明を追加

アプリがあらかじめ記憶しているリモコンの画面に、学習させることができます。

※ここでは例として、テレビを学習させます。

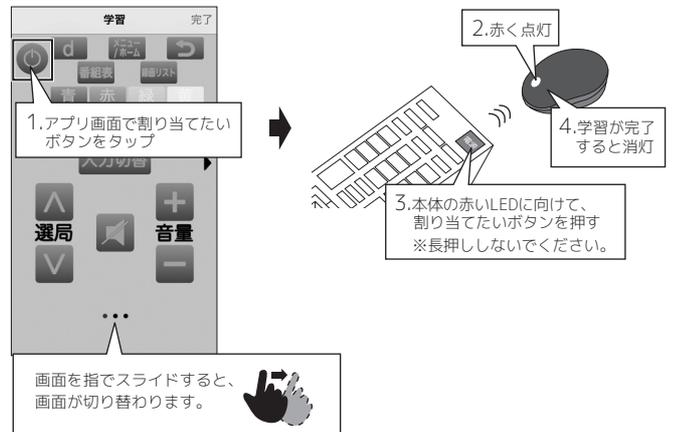
① リストから家電製品を選択し、[手動で学習する]をタップします。



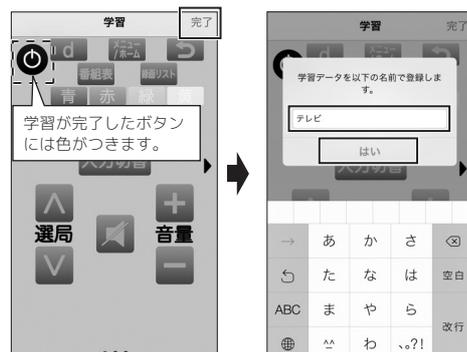
② “学習”の画面が表示されますので、下記手順でリモコン信号を学習させます。

※“学習”の画面のボタン配置は変更できません。

※“学習”の画面に登録したいリモコンボタンがない場合は、学習を一度完了し、別途登録します。  
編集方法は裏面「7 登録したリモコンデータを編集する」をご参照ください。



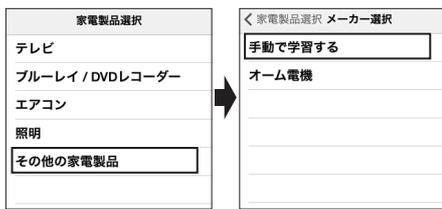
③ 学習させたリモコンの画面のボタンには色がつきます。続けて他のボタンを学習させる場合は、上記の手順②を繰り返します。  
[完了]をタップし、家電製品の名前を入力して完了です。



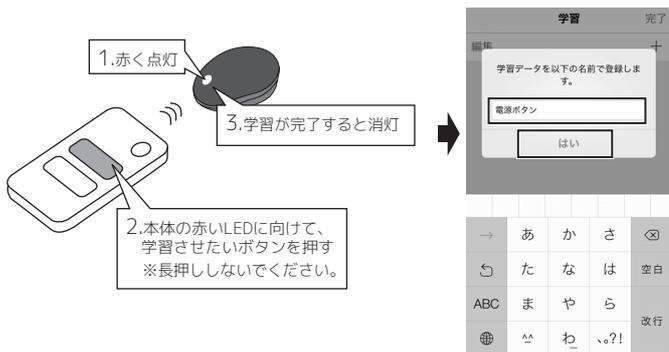
## 6-2. その他の家電製品を追加

※ここでは例として、扇風機を学習させます。  
※画面はiOS7の場合です。その他のiOSやAndroidでは画面が若干異なります。

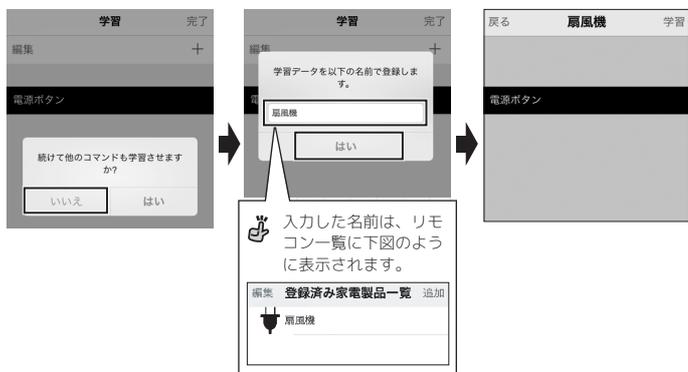
- ① “家電製品選択”の画面で[その他の家電製品]を選択し、[手動で学習する]をタップします。



- ② 下記手順でリモコン信号を学習させ、名前を入力します。

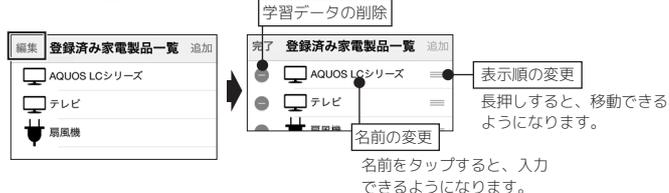


- ③ “続けて他のコマンドも学習させますか?”のメッセージが表示されます。学習を続ける場合は、[はい]をタップし、上記②と同じ手順で学習させます。学習を終了する場合は、[いいえ]をタップし、次画面で家電製品の名前を入力して完了です。



学習させたリモコンのデータを削除する/名前を変更するには  
“登録済み家電製品一覧”の画面で名前の変更や削除などの編集をおこないます。

### <iOSの場合>



### <Androidの場合>



## 7 登録したリモコンデータを編集する

“登録済み家電製品一覧”のリモコンデータにリモコン信号を追加したり、削除したりすることができます。

※画面はiOS7の場合です。その他のiOSやAndroidでは画面が若干異なります。

- (1) 家電製品一覧の画面で編集 (2) [学習]をタップ  
したい家電製品を選択 (3) 設定方法を選択

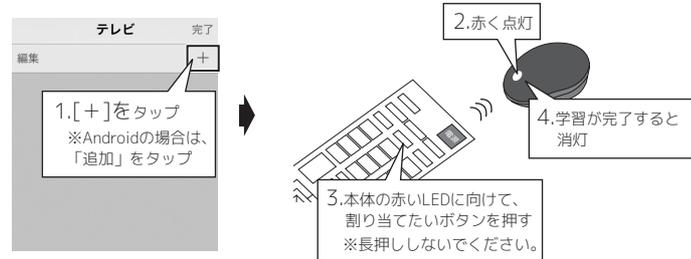


- [お好み設定]  
リモコン画面のボタンに登録せず、新しくボタンを追加します。⇒7-1へ
- [ボタンの再学習]  
登録したリモコン画面のボタンを編集します。⇒7-2へ
- [ボタンの学習内容削除]  
登録したリモコン信号を削除します。⇒7-3へ

### 7-1. ボタンの追加 (お好み設定)

[お好み設定]では、リモコン画面のボタンにリモコン信号を登録せず、新しくボタンを追加します。

- ① 下記手順でリモコン信号を学習させます。

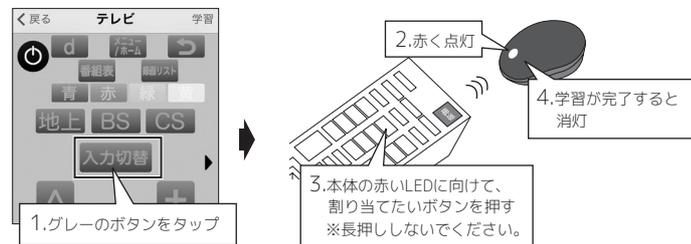


- ② リモコン信号の名前を入力して、[はい]をタップします。学習させたリモコン信号が表示されますので、[完了]をタップします。学習を続ける場合は、上記手順①から始めます。



### 7-2. ボタンの編集 (ボタンの再学習)

[ボタンの再学習]では、登録していないリモコン画面のボタンにリモコン信号を追加したり、登録したリモコン信号を変更したりします。



### 7-3. ボタンの削除 (ボタンの学習内容削除)

[ボタンの学習内容削除]では、リモコン画面のボタンに割り当てたリモコン信号を削除します。

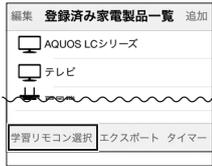


## 8 接続した本製品を確認する

本製品を複数台使用する場合、接続している本体のLEDを点灯させることで接続の確認ができます。

### <iOSの場合>

(1)[学習リモコン選択]をタップ



(2)本体を選択し、[選択対象のLEDを点灯]をタップ



### <Androidの場合>

※スマホに本製品のペアリングが1台のみの場合、[学習リモコン選択]はタップできません。

(1)メニューボタンをタップし、メニューから[学習リモコン選択]をタップ



(2)本体を選択し、[選択対象のLEDを点灯]をタップ



※機種により、メニューボタン(☰)は画面右上に表示される場合があります。

本製品の名前を変更したい場合は、「学習リモコン選択」の画面で[編集]または、[名称変更]をタップして変更します。

## 9 お問い合わせ

ご提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。  
<http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html>

### 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。お問い合わせの際は、ご使用の携帯端末、OS、接続機器などの環境や症状をできる限り具体的にお知らせください。ご質問に対する回答は、下記の営業時間内となります。ご質問の内容によりましては、弊社でのテスト・チェック等の関係上、回答までに時間を要する場合もございますので、あらかじめご了承ください。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター	TEL 大阪:06-6633-0190 東京:03-5207-6410 FAX 06-6633-3553 (FAXは24時間受付)
最新情報はホームページをご参照ください。ご質問も入力できます。 <a href="http://www.ratocsystems.com/">http://www.ratocsystems.com/</a>	

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル  
 営業時間 月曜～金曜 10時～13時、14時～17時 (土曜・日曜・祝日・弊社指定休日除く)

### 修理について <http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html>

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理いたします。故障と思われる症状が発生した場合は、まず本紙を参照し、接続や設定が正しくおこなわれているかどうかご確認ください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページの上記アドレス「修理について」を参照し、弊社修理センター宛に製品をお送りください。なお、修理は部品修理ではなく、交換対応となることをご了承ください。修理に関してご不明な点がございましたら、弊社サポートセンターまでご相談ください。

## 10 一般仕様

名称	Bluetooth対応 学習リモコンユニット
型番	REX-BTIREX1
対応機種	Bluetoothを搭載したスマートフォン、タブレット ・iOS6.0以降を搭載したiPhone (5s/5c/5/4s)、iPad (第4/3世代)、iPad Air、iPad mini、iPod touch (第5世代) ・Android (4.0以降)
インターフェイス	Bluetooth Ver4.0+LE、Ver3.0 Class2準拠
対応プロファイル	Bluetooth3.0 : SPP、Bluetooth4.0 BLE : GATT
送信周波数範囲	2.4GHz
Bluetooth通信距離	最大10m (使用環境によって異なります)
L E D	電源LED (青色) : 電源ON時、点灯 LINK LED (青色) : 接続時、2回点滅/非接続時、1回点滅 学習LED (赤色) : 学習モード時に点灯 予約LED (赤色) : 予約時、点灯
対応フォーマット	SONYフォーマット、NECフォーマット、家電製品協会フォーマット ※すべての動作を保証するものではありません。
電源電圧	DC+5V 1000mA (添付のUSB ACアダプターより供給)
消費電流	赤外線未送信時: 100mA、赤外線送信時: 200mA
動作環境	温度: 10~40℃、湿度: 20~80% (ただし結露しないこと)
外形寸法/重量	約130 (L) × 110 (W) × 45 (H) mm (突起部含まず) / 約30g (本体のみ)
保証期間	1年

## 11 安全にお使いいただくために

### ◆警告および注意表示◆

	<b>警告</b> 人が死亡するまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b> 人が負傷を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

### 警告

- 製品の分解や改造等は、絶対におこなわないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、ことはおこなわないでください。
- 火の中に入れたり、加熱、高温での充電・使用・放置をしないでください。発熱や発火、破裂の原因になります。
- 製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため使用しないでください。
- 屋外、または直射日光が当たる場所に設置しないでください。発熱や発火、感電の原因になります。
- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、振動や衝撃の加わる場所で使用しないでください。火災や故障の原因になります。
- 病院などの無線機器の使用を禁止された場所で使用しないでください。電波の影響で医療機器に影響を与え、事故の原因となります。

### 注意

- 本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- 湿気やほこりの多い場所での保管は避けてください。
- 本製品 (ソフトウェアを含む) は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。

## 電波に関する注意

REX-BTIREX1は工事設計認証を取得しています。



201-140077

本製品に組み込まれた無線設備は、本製品に実装して使用することを前提に、認証を取得しています。従って、組み込まれた無線設備を他の機器へ流用した場合、電波法の規定に抵触する恐れがありますので、十分にご注意ください。

本製品は2.4GHz帯域の電波を利用しており、この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) 及び特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) 並びにアマチュア無線局 (免許を要する無線局) が運用されています。

- 1.本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことをご確認ください。
- 2.万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等 (例えば、パーティションの設置など) についてご相談ください。
- 3.その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。  
 (連絡先) ラトックシステム サポートセンター  
 大阪: 06-6633-0190 東京: 03-5207-6410  
<https://web1.ratocsystems.com/mail/support.html>

### 2.4FH1

#### < 現品表示内容の意味 >

- 2.4 … 2.4GHz帯を使用する無線設備を表す。
- FH … 変調方式が周波数ホッピングであることを表す。
- 1 … 想定される干渉距離が10m以内であることを表す。
- … 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味する。

- 本紙の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本紙の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきの点がございましたらご連絡くださいますようお願いいたします。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守、およびサポートはおこなっておりません。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- 本製品の保証や修理に関しては、添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
- iPhone、iPad、iPad mini、iPad Air、iPod touch、Appleは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- iOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- iPhoneは、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。
- Android、Google Playは Google Inc.の商標または登録商標です。
- Bluetoothは米国Bluetooth SIG, Inc.の商標または登録商標です。
- 本製品および本紙に記載されている会社名および製品名は、各社商標または登録商標です。ただし本文中にはRおよびTMマークは明記していません。
- “REX”は株式会社リコーが商標権を所有していますが、弊社は使用許諾契約により本商標の使用を認められています。